

会 議 録
(要 旨)

健康増進課

会議名	令和 7 年度第 1 回八潮市検診等に関する専門部会
日 時	令和 7 年 5 月 2 1 日（水）午後 1 時 3 0 分から午後 2 時 2 0 分まで
場 所	八潮市立保健センター 検診室
傍聴者	0 名
《会議内容》 1 開会 2 議事 1. 令和 6 年度がん検診におけるがん確定報告等について （1）がん検診受診状況及びがん検診精密検査受診状況 資料 1 参照。全体の検診において前年度よりも受診率が上がっていることを説明した。 （2）がん検診精密検査受診勧奨結果について ①個別通知 各がん検診精密検査未受診者への勧奨通知の送付及び返信数・率について報告した。 ②電話連絡等 個別通知後、返信のない者について電話勧奨を行い、その結果を報告した。 （3）がん確定報告について がん確定者は、胃がん 1 名（内視鏡）、肺がん 1 名、大腸がん 1 2 名、子宮頸がん 1 名、乳がん 7 名、前立腺がん 5 名であり、性別・年齢・がん分類・処置等について状況を報告した。 【質疑応答（抜粋）】 委 員：大腸がん・肺がん検診は、問診票で「家族歴」を把握しているため、がん確定者のみ状況報告書に項目を追加することはできるか。 事務局：可能である。 委 員：前立腺がんの PSA 数値をがん確定者状況に項目追加することは可能か。 事務局：可能である。 委 員：がん検診対象者と受診者の年齢層別の集計はあるか。年齢層別の受診率をみる事で、啓蒙、周知すべき点が見えてくるかもしれない。 事務局：例年、県のがん検診結果統一集計にて年齢層別の受診率を集計している。 令和 6 年度はこれから集計予定であるため、今後、当専門部会にて報告の機会をもちたい。 2. 肺がん個別検診実施に関するアンケート集計結果 令和 6 年度に実施したアンケートの集計結果を 1 回目と比較し、報告した。 3. 肺がん個別検診の導入について 実施体制や実施方法（案）について、了承を得た。 【質疑応答（抜粋）】 委 員：現在までの集団検診の受診者数はどのくらいか。 事務局：令和 6 年度は 1, 569 人、令和 5 年度は 1, 232 人である。	

委員：個別検診を開始すると見込者数は1,000人増えるということか。

事務局：集団検診の受診者数が減ることは想定しているが、集団検診1,000人、個別検診1,000人を見込んでいる。

1. 対象者数について →承認される。

【質疑応答（抜粋）】

委員：1日1～2人であれば、それほど問題はなさそうである。

2. 委託料、3. 自己負担金、4. 検診期間、5. 検査項目について →承認される。

【質疑応答（抜粋）】

委員：草加と合わせるならば仕方がないが、検診期間が3ヶ月では短いのではないか。

事務局：草加八潮医師会で開催される「肺がん検診二次読影会」に参加する必要があるため、草加市の実施期間7月1日～9月30日に合わせる。

6. 検診票について →承認される。

7. 読影方法、8. 精密検査について →承認される。

3 その他

今回は、令和8年2月に八潮市立保健センターで開催する旨を説明。

4 閉会